

<b>T P N水和剤</b> <b>パスポート顆粒水和剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> クミカ、住友化学  <b>原体メーカー：</b> エス・ディー・エス
<b>成分：</b> T P N〔有機塩素系 PRTR・I 種〕……………72.0%	<b>性状：</b> 淡褐色水和性細粒  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- 広範囲の作物病害に有効な T P N の顆粒水和剤である。
- 顆粒状の製剤なので、粉立ちも少なく調製しやすい。
- りんごの重要病害であるモニリア病、斑点落葉病、黒星病に優れた防除効果を示す。
- ダコニール 1000 の項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 発病前から定期的に予防散布する。
- 植物体内への浸透移行性はないので、作物の葉裏にも十分かかるように散布する。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤との混用はさける。
- ももに使用する場合、葉に薬害を生じるおそれがあるので、夏期高温時の散布はさける。

- 有袋栽培のものに使用する場合、除袋直後の散布は果面に日焼け症状が出るおそれがあるので使用はさける。
- 適用作物（りんご、西洋なし）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空袋等は適切に処理する。



【適用と使用法】 .....

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	T P Nを含む農 薬の総使用回数
も　　も	灰星病 果実赤点病	1000 倍	200～ 700 ℓ	前日まで	6回以内	散布	6回以内
り　ん　ご	モニリア病 斑点落葉病 褐斑病 すす点病 すす斑病 輪紋病 炭疽病 黒点病			45 日前まで	3回以内		3回以内
	黒星病			1000～ 1500 倍	30 日前まで		
か　　き	落葉病 炭疽病			1500 倍			100～ 300 ℓ
西洋なし	ごま色斑点病 褐色斑点病	1000 倍					
ぶ　ど　う	黒とう病 晩腐病	250～ 400 倍					